

第22年度 SERCキックオフ研修

『Dグループ活動計画』

Dグループ リーダー 高橋 芳広

メンバー

- 「仕事品質」改善教室
- 日立ソリューションズ
- 日立ソリューションズ
- フリーランス
- NARAコンサルティング
- 東芝ソリューション
- 精密形状処理研究所
- NTTデータCCS
- バイトルヒクマ
- 東芝ソリューション
- 日立ソリューションズ

大島	道夫
鈴木	勝彦
高橋	宏志
高橋	芳広
奈良	隆正
野口	大輔
長谷川	亨
馬場	辰男
弘中	茂樹
増井	和也
松本	道春

研究テーマ

- **ソフトウェア保守ノウハウのドキュメント化**
各メンバーの知識・研究をドキュメント化する
→「ソフトウェアの保守技術者はすごい！！」 主査:増井
他メンバーは次回作業部会で計画発表
※今期は、報告書、Homepageまで
- **ソフトウェア保守知識(シラバス)**
ソフトウェア・セーバー(ソフトウェア保守技術者)資格試験
に向けてシラバスの作成
主査:野口

研究テーマ(例)

- タイトル:ソフトウェアの保守技術者はすごい！！ ～言わば稼働中のソフトウェアを診て, 治療する医師だから～
- 概要: 保守技術者を『既存ソフトウェアという患者に対する医療行為を行う医師』に見立て, 保守でやらなければならないこと, 保守者として必要な能力, スキル, 目標を示し, 体系的に理想の保守プロセス(特に保守技術者)のイメージを形成する。
- 目的: JIS X0161の保守プロセスではなかなか具体的イメージが湧かないため(特に保守を経験したことのない人には), 分かりやすい喩えを使い保守技術や対応する保守技術者に求められるものの高度さを広く理解頂く。
- 内容: 次の図表を作成し, 解説する。
 - ①医療行為と保守作業の項目別対応表, ②各項目で対応者にとって必要な能力, スキルの対応表, ③医療に当てはめ, 保守技術者として積極的にやるべきこと, やってはいけないこと一覧, ④いわば名医と呼ばれる保守技術者の要件一覧 ⑤医療プロセスと保守プロセスの比較図 等

月例会

■ 場所

- ・NARAコンサルティング 銀座
- ・東芝ソリューション 分倍河原
他

■ 実施日(予定)

- ・12月21日(金)、1月23日(水)、2月22日(金)、3月15日(金)、
4月19日(金)、5月16日(木)、6月28日(金)

※16時開始(6月15日のみ15時開始)

SERCフォーラム、合宿

－ SERCフォーラム

実施日：2013年2月22日（金）

テーマ：「消費税率変更対応。本当に大丈夫？」（仮）

実施日：2013年7月26日（金）

テーマ：計画中

■ 合宿

目的：報告書レビュー

実施日：8月30日（金）、31日（土）

場所：未定

SERCフォーラム(2月実施案)

- テーマ:消費税率変更対応。本当に大丈夫？
- 開催時期:2013年2月22日(金)
- 背景:今稼働中ソフトウェアの多くが前回消費税率変更(1997 年, 3%⇒5%)以降に開発され, 稼働に入ったものだろう。「戦争知らない子供たち」ではないが, ここ15年間に開発されたソフトウェアは「消費税率変更を知らないソフトウェアたち」と言えるかもしれない。「消費税率をパラメータで持っているから, それを変更するだけで大丈夫さ!」と本当言えますか？
- フォーラム内容:
 - ①15年前の苦労話あれこれ。
 - ②税率パラメータ変更だけでは済まないこれだけある保守対応課題
新旧両税率適用が必要な切り替え時期, 税率変更による丸め誤差の発生, 直前に出る国税庁等の施行細則対応, ...。
 - ③プログラムの修正がなくても必要! 調査とテスト工数
 - ④調査は早めに始めたい。来年度予算化のために。